

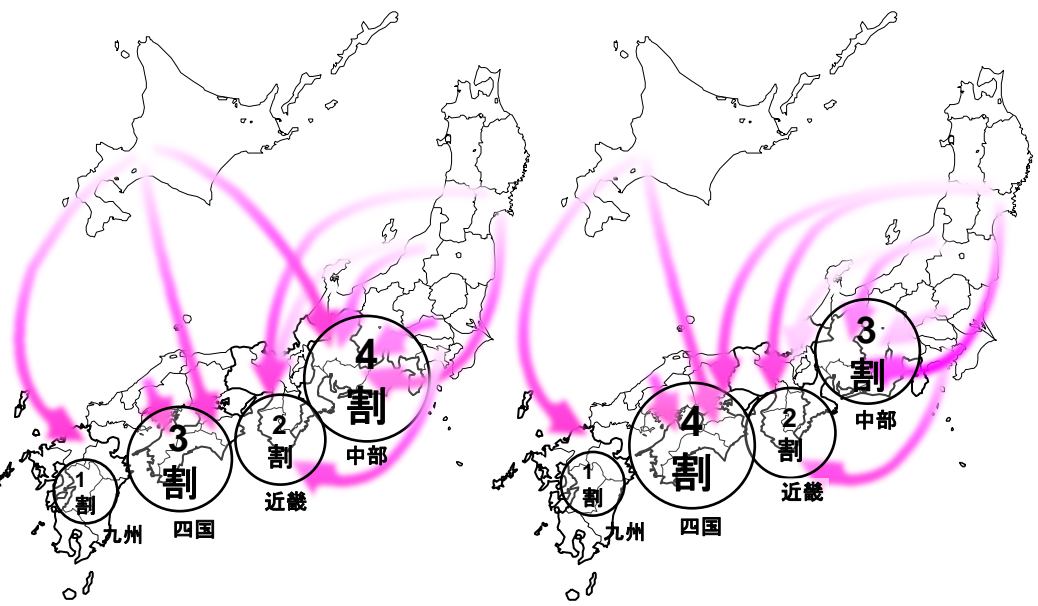
南海トラフ地震における TEC-FORCE 活動計画（令和 2 年 12 月）

- 南海トラフ地震による甚大な被害に対し、発生直後から、迅速かつ的確な応急対策活動を実施するため、**TEC-FORCE等の動員計画、広域派遣のタイムライン**等をあらかじめ規定
 - 応援地整等のTEC-FORCEは、一次的な進出目標である**広域進出拠点へ進出**。受援地整等の指示に従い、各活動拠点等に移動し、**緊急輸送ルート確保、緊急排水活動、被害状況調査**等を実施
- ※「南海トラフ地震防災対策推進基本計画(H26.3中央防災会議)」及び「南海トラフ巨大地震対策計画(H26.4国土交通省)」に基づき策定

■ TEC-FORCEの動員計画

◆被害想定に応じてTEC-FORCE部隊を動員

- ①中部の被害想定が最大のケース
- ②四国の被害想定が最大のケース



- ・TEC-FORCE 最大2,250人/日
- ・防災ヘリコプター 8機
- ・災害対策用機械 約565台
- ・災害対策用船舶 46隻



TEC-FORCE隊員



排水ポンプ車

■ 広域派遣のタイムラインのイメージ

- 1日目 : 発災後、直ちに派遣準備を開始するとともに、本省災害対策本部長の指示に従い、広域進出拠点等に向けて出動
- 2日目 : 受援・応援地整等のTEC-FORCEが一体での活動を開始
- 3日目 : 最大勢力のTEC-FORCE・災害対策用機械等が活動

■ 広域進出拠点

派遣先 (受援)	広域進出拠点	所在地
中部地方整備局	足柄SA (下り) 恵那峡SA (下り) 川島PA (上り)	静岡県駿東郡小山町 岐阜県恵那市 岐阜県各務原市
近畿地方整備局	草津PA (下り)	滋賀県草津市
四国地方整備局	豊浜SA (下り) 石鎚山SA (上り)	香川県観音寺市 愛媛県西条市
九州地方整備局	美東SA (下り)	山口県美祢市

南海トラフ地震における TEC-FORCE 活動計画の改定（令和 2 年 12 月）

- 「南海トラフ地震防災対策推進基本計画（中央防災会議）」に基づき、南海トラフ地震の発生直後から迅速かつ的確に、緊急輸送ルートの確保や緊急排水活動などを行うことを目的として策定（平成 28 年 8 月）
- 南海トラフ巨大地震の可能性が高まった場合の対応等の充実を図るため改定（令和 2 年 12 月）

主な改定内容

◆ 南海トラフ巨大地震の可能性が高まった場合の対応

・南海トラフ沿いで一定規模（M8.0 以上）の地震が発生し、南海トラフ巨大地震の可能性が高まった場合の部隊運用を追加

- ①被害が発生した地域
南海トラフ巨大地震と同様の対応を開始
- ②被害がない地域
応援部隊の一部前進配備など、南海トラフ巨大地震に備えた対応を開始

◆ 部隊派遣の開始手順の変更

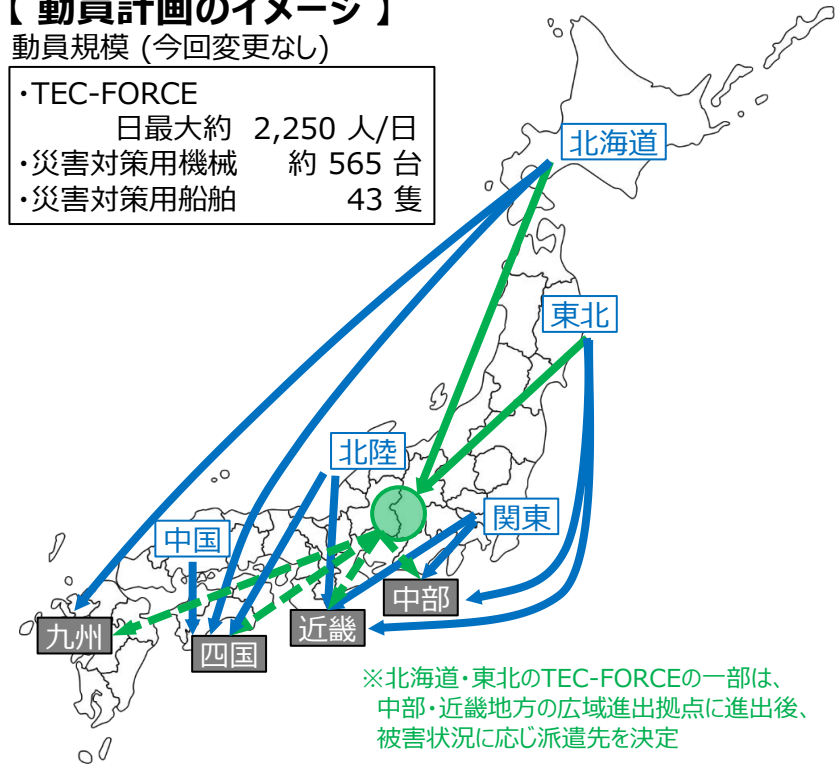
・地震発生後、直ちに発出されるDIS被害推計※を活用し、速やかに派遣を開始する手順に変更

※ 地震防災情報システム（内閣府）

【 動員計画のイメージ 】

動員規模（今回変更なし）

・TEC-FORCE	日最大約 2,250 人/日
・災害対策用機械	約 565 台
・災害対策用船舶	43 隻



※北海道・東北のTEC-FORCEの一部は、中部・近畿地方の広域進出拠点に進出後、被害状況に応じ派遣先を決定